

SDGs Report2025 (2025.4~2026.3)



2022年4月1日 SDGs宣言

宣言から4年が経過しました。

地域に必要とされる協会を目指して、「自ら考え行動する！」をスローガンに、部署毎にSDGsへの取組内容を【経済】【社会】【環境】に分類し、組織全体で取り組みました。

本レポートは、2025年度の取組の成果をまとめたものです。

信用保証と経営支援で中小企業・小規模事業者の経済成長を支援し続けます！

★事業者のライフステージに応じた経営改善を提案し金融面で持続的発展を支援します★

〈チャレンジ内容〉

●金融機関・土業専門家と支援ノウハウを共有し伴走支援力強化で、活力ある事業成長の支援

●産業と技術革新の基礎をつくるため、創業予定者・創業者へのフォローアップを強化

○当協会の蓄積した創業支援ノウハウを発揮し、創業前から創業予定者への伴走支援を行い、創業後も健全経営をバックアップするため、創業保証利用者へのモニタリングを積極的に進めました。

| | |
|-------------|------|
| ・保証承諾（伴走支援） | 105件 |
| ・モニタリング | 169件 |

●日本政策金融公庫との協調融資

○創業者より融資の相談を受け、日本政策金融公庫と奈良県信用保証協会が連携し協調で支援しています。

・協調融資案件 25件

【内訳】

| | |
|-----------------|-----|
| 協会から公庫へ紹介した件数 | 15件 |
| 協会が公庫から紹介を受けた件数 | 10件 |



信用保証と経営支援で中小企業・小規模事業者の経済成長を支援し続けます！

★事業者のライフステージに応じた経営改善を提案し金融面で持続的発展を支援します★

〈チャレンジ内容〉

●行政・支援機関と協働で、セミナーや勉強会を開催し、職員のコーディネートスキルを向上

○令和7年10月19日（日）、日本政策金融公庫・奈良県信用保証協会の共催による創業セミナーを実施しました。創業計画書の作成方法・留意点など、創業に関する知識、情報を集約して説明しました。

10月19日（日）
創業セミナー実施



○多くの創業予定者に出会うために、商工会議所・商工会と連携しセミナー等への講師参加をしました。地域を支える商工団体と連携を密に支援策の拡充に取り組みました。

令和7年度 上期7件/下期13件 合計20件

創業塾への講師参加



信用保証と経営支援で中小企業・小規模事業者の経済成長を支援し続けます！

★事業者のライフステージに応じた経営改善を提案し金融面で持続的発展を支援します★

〈チャレンジ内容〉

●「後継者向け勉強会」の開催

- 令和7月25日（金）、今年度も奈良県事業承継・引継ぎ支援センター、奈良県よろず支援拠点と当協会の共催で、「後継者のための勉強会」を開催しました。本会は「後継者の育成を目的とした事業承継計画支援」をテーマとして開催し、11名の後継者様にご参加いただきました。事業承継計画策定を希望された参加者は当協会職員と共に奈良県事業承継・引継ぎ支援センターの助言を受けながら事業承継計画の作成を進めています。

7月25日（金）
後継者向け勉強会



●奈良県中小企業支援ネットワーク会議の開催

- 令和7年8月8日（金）、令和8年2月13日（金）、金融機関・各関係支援機関等で構成された「奈良県中小企業支援ネットワーク会議」を当協会が事務局となり開催しました。経営支援のスキルアップを主題に大学教授を講師としてお招きし講演いただきました。本会議では参加者ディスカッションも設けられ、大変有意義な場となりました。

8月8日（金）
ネットワーク会議



2月13日（金）
ネットワーク会議



信用保証と経営支援で中小企業・小規模事業者の経済成長を支援し続けます！

★「陽～kirari～」(女性創業支援チーム 女性職員選抜)が 女性の社会進出への取組を後押しします★

多様な人材が活躍できる環境整備と機会の提供に励み、女性も活躍できる地域づくりに取り組みます

〈チャレンジ内容〉



「陽～kirari～第6期目メンバー」



●女性創業セミナーの主催

○令和7年7月29日(火)、今年度も女性の公認会計士をお招きし「女性創業セミナー」を実施しました。
 不安をもつ創業者・予定者の背中を押せた良い機会となり、チームメンバーもリアルな声を聴き知見を深められるセミナーとなりました。今後も継続して実施してまいります。



7月29日(火) 女性創業セミナー

●奈良県女性の起業支援プロジェクトLeapなら主催のトークセッション・交流会への参加

○令和7年11月17日(月)、起業を目指す女性を対象に、奈良県女性の起業支援プロジェクトLeapなら主催で、トークセッション・交流会が開催されました。
 創業計画書の作成目的や作成方法、融資までの流れや協調融資についての案内等を行いました。今後もより一層、女性創業者に寄り添った支援に取り組んでまいります。



11月17日(月) トークセッション交流会



働き方改革や地域との共生で、よりよい地域社会に貢献し続けます！

★コンプライアンスの遵守

ハラスメントを未然に防止する職場環境を整備します★

役職員は、健全な倫理観に基づく良識のある行動を実践しようとする認識のもとステークホルダーからの信頼維持のために意識調査や内部研修、会議を本年も実施します

〈チャレンジ内容〉

- 顧問弁護士講師の内部研修実施、コンプライアンス委員による職員意識ヒアリング調査、コンプライアンス担当者会議、コンプライアンス委員会の開催
- 日常のコンプライアンス遵守状況の把握や課題検証、コンプライアンスプログラムの実践状況の評価および問題点の改善策の検討

○定期的に各種研修を実施し、一人一人のコンプライアンス意識を高めています。

- ・コンプライアンスマニュアルの勉強会（4月、7月、10月、1月）
- ・コンプライアンス委員会の開催（4月、7月、10月、12月、1月、3月）
- ・コンプライアンス担当者会議の開催（6月、9月、12月、3月）
- ・ハラスメント未然防止のための職員ヒアリング実施（6月、9月、12月）
- ・コンプライアンス意識調査（アンケート形式）の実施（9月、3月）
- ・コンプライアンスに関する階層別職員研修の実施（顧問弁護士講師：各層8月、11月）

◆10月 奈良県地域創造部人権施策課より講師をお招きし、「人権研修」を全職員対象に実施しました。研修を通じて人権意識を高めるとともに、多様な価値観を認め合い、相手を思いやる大切さについて理解を深めました。
 今後も人権尊重の意識向上に努めることで、地域社会から信頼される企業づくりを推進し、多様な人々が活躍できる地域社会の実現や地域の活力向上に貢献してまいります。◆

8月27日（水）
コンプライアンス職員研修（中級）



10月6日（月）
人権研修





働き方改革や地域との共生で、よりよい地域社会に貢献し続けます！

★誰もが働きやすい職場環境を整備します★

〈チャレンジ内容〉

●働き方改革の促進で、よりイキイキと働くことができる職場環境の整備

●新入・若年職員研修の充実、強化で何事にもチャレンジできる職場環境の整備

○5月 新入職員を対象に『協会の基本業務』『信用保険の基本』『信用保証料の概要』をテーマにDVD教材や先輩職員が作成した資料を用いて実施しました。
協会業務の基本内容について職員の知識の平準化を図るために、引き続き人材育成に取り組んでまいります。

●心身のリフレッシュ、ワークライフバランスの充実、健康的な生活を目指し、
月1日以上の有給休暇、夏季、連休取得の推奨（合計19日以上）

○合計休暇取得日数は、平均21.8日でした。

○職員全員が「連続休暇5日間」を取得しました。

○7～9月 職員全員が「夏季休暇5日間」を取得しました。

○ワークライフバランスの充実を意識して休暇を取得する機運が醸成してきました。

●メリハリ業務で毎週水曜日のNO残業チャレンジでワークライフバランスの充実

○水曜日NO残業チャレンジは、96.2%の達成率となりました。

○組織全体でチャレンジ目標を設定することで、プライベートの時間を確保しやすくなり、翌日からのモチベーション・生産性の向上を図ることができています。

◆当協会は、職員の健康管理に戦略的に取り組む「健康経営」を目的とし、「健康企業宣言」を行っています。
11月、健康経営を行うための環境整備や日々の取組が総合的に認められ、健康保険組合連合会東京連合会が実施する健康優良企業「銀の認定」を受けました。
引き続き、健康を基盤とした活力のある組織づくりのため、各種健康施策に取り組んでまいります。◆

〈主な取組〉

- ・従業員の事業者検診受診率100%
- ・健康づくりのミーティング・会議の実施等
(セルフケア、睡眠と健康の関係、健康に配慮した飲酒などを議題として職員へ周知)





働き方改革や地域との共生で、よりよい地域社会に貢献し続けます！

★地域の一員として、地域の活性化に繋がることを実施します★

〈チャレンジ内容〉

●AEDの使用訓練、危機意識を持ったNARAシェイクアウト、地震避難訓練の参加・実施

- 令和7年6月23日（月）、奈良市消防局中央消防署のご協力で、AED操作研修を実施しました。本研修は、心肺停止状態の可能性のある方へ、一刻も早い救命措置を行えるよう、数年をかけて全員が必ず体験するスケジュールで進めています。
- 令和7年7月10日（木）、地域における防災力の向上を図り、県民が安全に安心して暮らせる災害に強い奈良県をつくるため、奈良県防災統括室主催で実施された「奈良県いっせい地震行動訓練（NARA SHAKE OUT）」に今年度も参加しました。
- 令和7年11月5日（水）、緊急地震速報訓練を実施しました。当協会では毎年11月5日「津波防災の日」に毎年実施しています。地震発生時に火災や建物の倒壊などの二次災害が起きたというシナリオを想定し、身を守るための適切な行動を習得することを目的として行いました。



6月23日（月）
AED内部研修



7月10日（木）
NARAシェイクアウト参加



11月5日（水）
地震訓練

○常日頃より、万々に備えた取組を続けてまいります。

働き方改革や地域との共生で、よりよい地域社会に貢献し続けます！

★地域の一員として、地域の活性化に繋がることを実施します★

〈チャレンジ内容〉

●ベルマーク・古切手の寄贈や自販機型募金、ボランティア・チャリティーイベントへの参加

- 今年度よりベルマーク活動を開始しました。
職員より集まったベルマーク計258点をベルマーク教育助成財団へ寄贈しました。
- 使用済み切手を「小さな親切」運動奈良県本部へ計427g寄贈しました。
- 奈良県共同募金会及びならら犯罪被害者支援センターへ計21,425円を寄付しました。



- 令和7年12月14日（日）に開催された「奈良マラソン2025」に、27名が団体ボランティアとして、約6km地点（奈良市内）の第2給水スタッフとして参加しました。
- 奈良県共同募金会「赤い羽根歳末たすけあい 新作カレンダーチャリティーバザー」に今年度も参加し、68点のカレンダーを寄贈しました。



奈良マラソンボランティア参加



カレンダーチャリティーバザー参加

○今後も、住みやすい地域づくりへの貢献を続けてまいります。



働き方改革や地域との共生で、よりよい地域社会に貢献し続けます！

★地域の一員として、地域の活性化に繋がることを実施します★

〈チャレンジ内容〉

●ESG投資でSDGsへの取組企業を応援

○地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、ESG債への投資を継続的に実施し、持続可能な社会の実現に貢献できるよう取組を推進してまいります。

【投資内容】

- ・独立行政法人国際協力機構（JICA）
 - …アフリカ・TICADボンド（サステナビリティボンド）
- ・西日本高速道路株式会社
 - …西日本高速道路株式会社第108回社債（ソーシャルボンド）
（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付）
- ・独立行政法人福祉医療機構
 - …第73回独立行政法人福祉医療機構債券（ソーシャルボンド）

●交通事故の無い社会の実現へ

- 今年度も奈良地区安全運転管理者協会・奈良警察署が主催する「無事故無違反チャレンジ200」に8チーム・54名が取り組みました。安全運転を心がけ住みよい社会の実現に貢献を続けてまいります。
- 令和8年1月15日（木）、奈良警察署交通第一課より講師をお招きし、交通安全研修を実施しました。日頃、出張で公用車を使用するため、ルールを守った運転は当然のことながら、危険を予測した運転や時間に余裕をもった運転で、危険を回避する大切さを学びました。



1月15日（木）
交通安全研修

◆9月、「奈良県安全運転管理者協会会長・優良安全運転管理者」表彰を受賞しました。令和5年、6年に受賞の「安全運転優良事業所」に続き、当協会の安全運転への取組が評価されました。安全で暮らしやすい地域づくりへの貢献を続けてまいります。◆





環境負荷低減や環境保全のために資源への配慮や脱炭素への取組を継続します

★職員自ら身近な事から環境問題解決への貢献を続けます★
地球温暖化対策に「CO₂排出削減」に取り組みます

〈チャレンジ内容〉

●ECOスタイル（軽装）の実践で空調の使用電力の適正管理、消費電力の可視化

○今夏は気象庁の統計史上最も暑い夏となりましたが、ECOスタイル実践や定時退社による節電等、一人一人の省エネ意識の高まりにより、消費電力を昨年比0.5%削減できました。

ECOスタイル勤務の実践について



SDGsに賛同する奈良県信用保証協会の取組みとして
省エネルギーによる地球温暖化防止のための国民運動等
に呼应し、夏秋のECOスタイル勤務を実施します。

- 実施期間
令和7年5月1日（木）～ 10月31日（金）
- 取組内容
執務室及び会議室：室温28℃での適正管理や軽装の励行
に取り組みますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。



軽装による消費
電力の節電継続
(5~10月)

●グループウェアメールやワークフローシステムの活用、拡大でペーパーレスを進め、シュレッダーゴミの排出抑制

○稟議書類・回覧文書の電子決裁を通じて、ペーパーレスを進めています。

●再生可能エネルギーが使用可能な電気製品の利用

○「CO₂排出削減」のため2024年度に導入した電気自動車を積極的に活用しています。



環境負荷低減や環境保全のために資源への配慮や脱炭素への取組を
継続します

★職員自ら身近な事から環境問題解決への貢献を続けます★
地球温暖化対策に「CO₂排出削減」に取り組めます

〈チャレンジ内容〉

●マイボトルやリサイクルペット、ラベルレス商品など

環境配慮型商品の使用、購入



ラベルレス
ペットボトル

◆今年度もノベルティを3種（半永久的鉛筆、圧縮タオル、防災グッズ）制作しました。
当協会主催・共催の会議等の機会に配布し、当協会から多方面に環境配慮や災害対策への
啓発を続けてまいります。◆



防災グッズ

半永久的鉛筆

圧縮タオル

●地域清掃を定期的実施し住みやすい住環境維持への貢献

○毎月第1水曜日の定例近隣地域清掃には、毎回50人近くの役職員が参加しています。

○近隣の方々から評価のお声を頂く機会も増え、今まで以上に取組を進めてまいります。



役職員による近隣清掃（毎月第一水曜日実施中）

奈良県信用保証協会は、SDGs 取組を積極的に進めてまいります

「地域に恩返しを！」
地域が元気になることは我々にとっても重要なことです。



◆6月 近隣地域清掃などの地域活性化への貢献活動が評価され、「小さな親切」実行賞を受賞しました。
NHK奈良放送局の「ならナビ」でも受賞の様子を放送していただきました。
今後も引き続き、地域の力となる活動を続けてまいります。◆



「小さな親切」実行賞受賞



NHK奈良放送局 取材風景

地域活性化に繋がる取組を続け、
より良い未来を皆さまと一緒に築いていけるよう、
組織一丸となり努力を重ねてまいります。

